

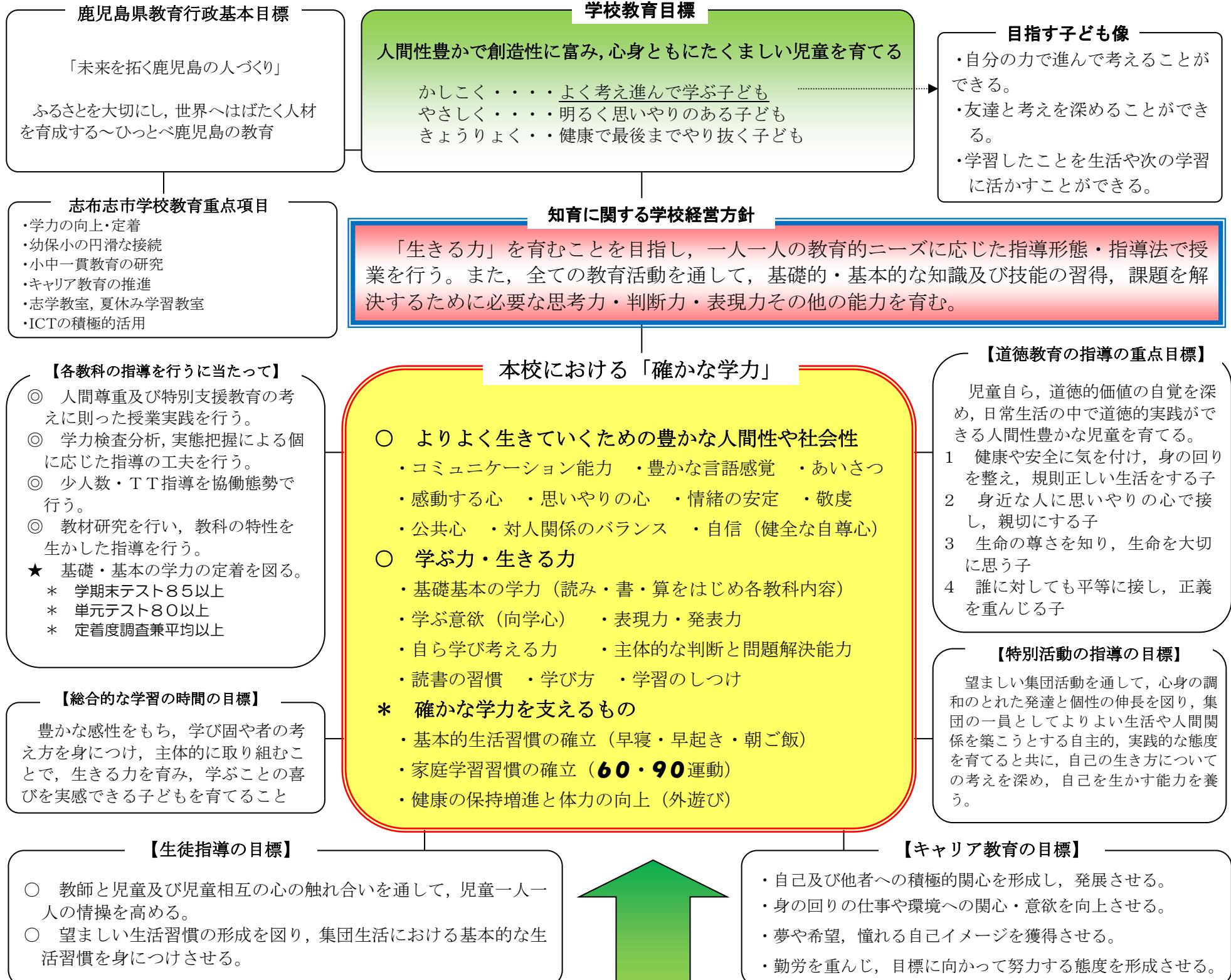
知

知育全体計画

令和7年度

(確かな学力向上全体計画)

志布志市立通山小学校



アクションプラン		通山小の学力向上に向けた取組		
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内研修・研究の工夫	学習評価の工夫	地域・家庭との連携
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 人間尊重の視点・特別支援教育の観点に立った個別化した指導を行なう。 *1 ◎ 「基本的学习のしつけ ◎ 書く活動の位置付け *2 ◎ 音読指導の充実 *3 ◎ 分かる授業を行う。 ・通山スタイルの実践 *4 ・「アシストシート」「よか問」等による学力の向上 ・教材教具（ICT）の効果的活用 ・「身に付けていきたい力」の徹底 *5 ・「国語力」言語活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 子どもの理解に応じて指導を行う。 ◎ 特別支援学級の開設によるきめ細かな指導を行う。 ◎ 学習に関するPC教育コンテンツやデータを整理し、全ての学級からアクセスできる環境を構築し、活用する。 ◎ 学業指導・学習指導に関する内容を実践する。 ◎ 学力向上・家庭学習強調時間を計画的に実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 職員の連携・協働による「生きてはたらく研修」を行う。 ☆研究テーマ「学ぶ楽しさ」「分かることの喜び」を実感する子どもの育成 ◎ 研究授業を通して、指導方法を学ぶ。（一人一授業） ◎ 自らの専門性を高めるための個人研修を推進する。 ◎ 幼小中連携を推進し、情報交換・合同研修を推進する。 ◎ 研究会や研究公開に計画的に参加し職員に還元する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 児童一人一人のよい点や進捗状況を知るための評価（単元テスト等）を行い、指導に生かす。（間違い直しを必ずさせる） ◎ 下記の評価検査等を使い、標準化された評価を行い、指導に生かす。 <ul style="list-style-type: none"> ・NRT・県学習定着度調査・全国学力学習状況調査・知能検査・学期末テスト *6 ・授業中における自己評価・相互評価活動を積極的に行って、自他を認める心を培う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 「ほめて伸ばす教育」を家庭・地域と連携して行う。 ◎ 「早起き・早寝・朝ご飯」運動の啓発に努める。 ◎ 家庭学習の手引き *7を活用し、家庭と連携して家庭学習の習慣化を図る。 ◎ 親子読書を推進する。 ◎ 市や地区の学力向上の取組に積極的に参加協力する。 ◎ 授業参観や学校行事を「子どもの良さを伝える」観点で行う。

表中の注釈

- *1 ; 授業チェック表（人権教育資料あだんP 7）
- *2 ; 書く活動を一単位時間の中に、1回は、位置付けるようにする。
- *3 ; 授業で教科書を1回は読む
- *4 ; 本校の学習スタイル（学び合いの充実、振り返り充実）
- *5 ; 計画的な指導で達成させる。教育課程掲載
- *6 ; 令和4年度から、学校独自に作成し施
- *7 ; 机に向かう習慣をつけさせる。教育課程掲載

